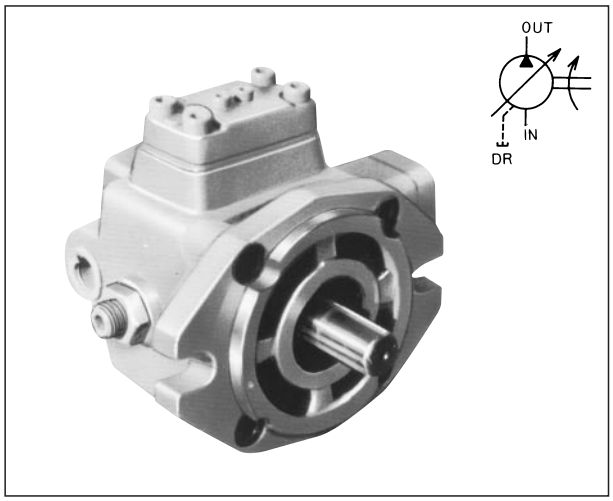
■可変容量形ベーンポンプ(HVP-VB1シリーズ)



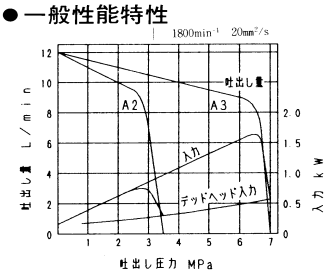
●特長

1．負荷に応じた圧力と流量を供給しますので、動力の節約ができ、油温の上昇が少なく経済的です。

2．圧力補償機構を有していますので、リリーフ弁、アンロード弁などを省略できます。

- 回転方向は軸端からみて右回転(時計方向)とします。
- 作動油は、R＆Oタイプ、耐摩耗性タイプを使用して下さい。
- 作動油の温度は、ISOVG32相当粘度品の場合0～60℃(350～15mm²/s)、ISOVG46相当粘度品の場合は6～65℃(350～18mm²/s)の範囲内でご使用ください。
- 周囲温度は0～60℃で使用して下さい。
- ドレン許容背圧は0.03MPa以下にしてください。
- 水グリコール系作動油は使用できません。

●一般性能特性



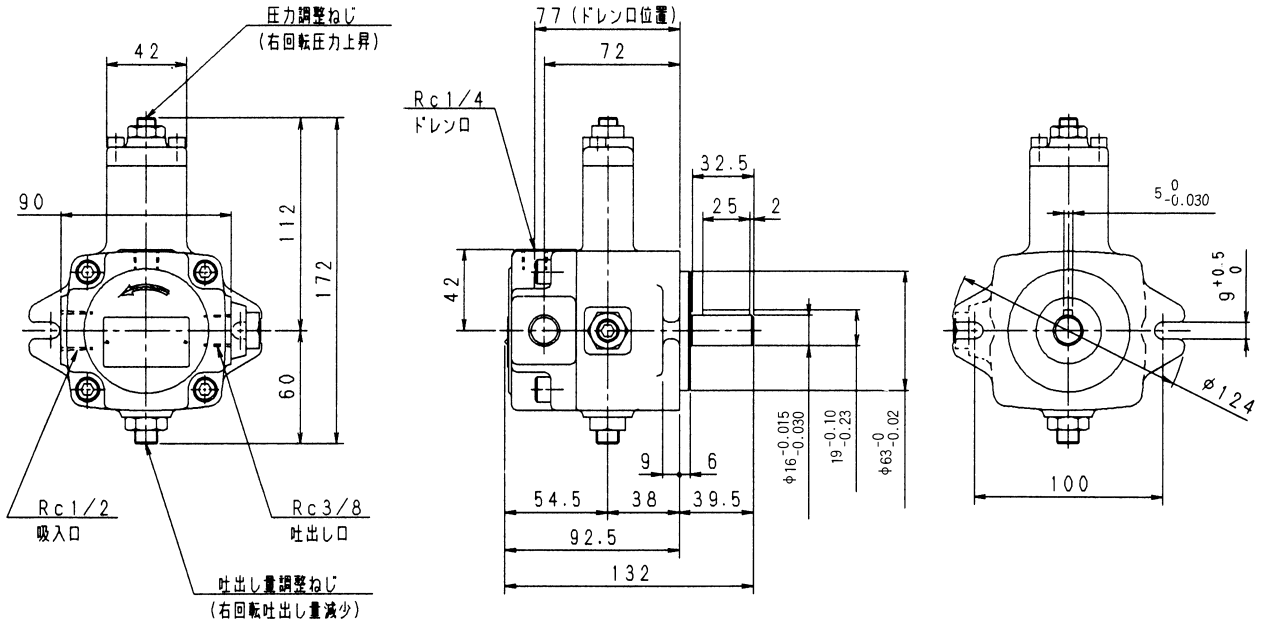
●仕様

20mm²/s

形式	定格圧力 MPa	無負荷時の吐出し量 L/min		圧力調整範囲 MPa	回転速度 min⁻¹		
		1,200min⁻¹	定格回転速度時		定格	最高	最低
HVP-VB1-F12A2-B	7	8	12	0.8～3.5	1,800	1,800	720
HVP-VB1-F12A3-B				3～7			

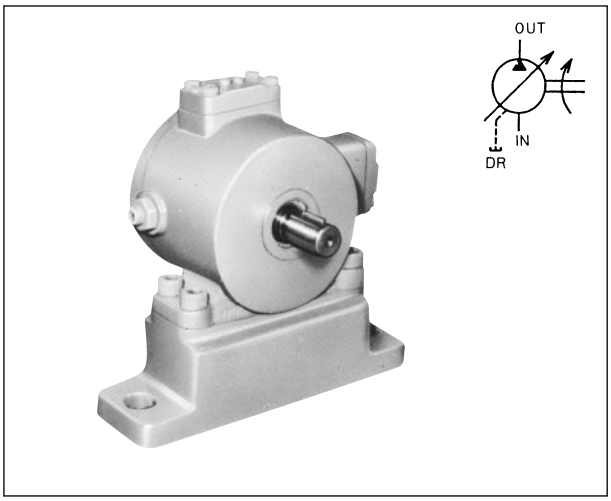
●外観寸法図

●HVP-VB1-F12A※-B



質量 4.5kg

■可変容量形ベーンポンプ(HVP-VC1シリーズ)



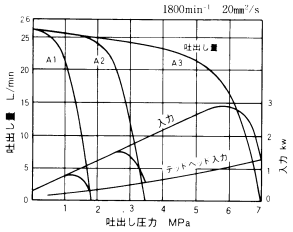
●特長

1．負荷に応じた圧力と流量を供給しますので、動力の節約ができ、油温の上昇が少なく経済的です。

2．圧力補償機構を有していますので、リリーフ弁、アンロード弁などを省略できます。

- 回転方向は軸端からみて右回転(時計方向)とします。
- 作動油は、R＆Oタイプ、耐摩耗性タイプを使用して下さい。
- 作動油の温度は、ISOVG32相当粘度品の場合0～60℃(350～15mm²/s)、ISOVG46相当粘度品の場合は6～65℃(350～18mm²/s)の範囲内でご使用ください。
- ドレン許容背圧は0.03MPa以下にしてください。
- 水グリコール系作業油を使用する場合は、形式末尾に-Gをつけてご指示ください。但し、最高回転数は1,200min⁻¹になります。水グリコール系作動油の銘柄は、お問い合わせください。
- 周囲温度は0～60℃で使用して下さい。

●一般性能特性

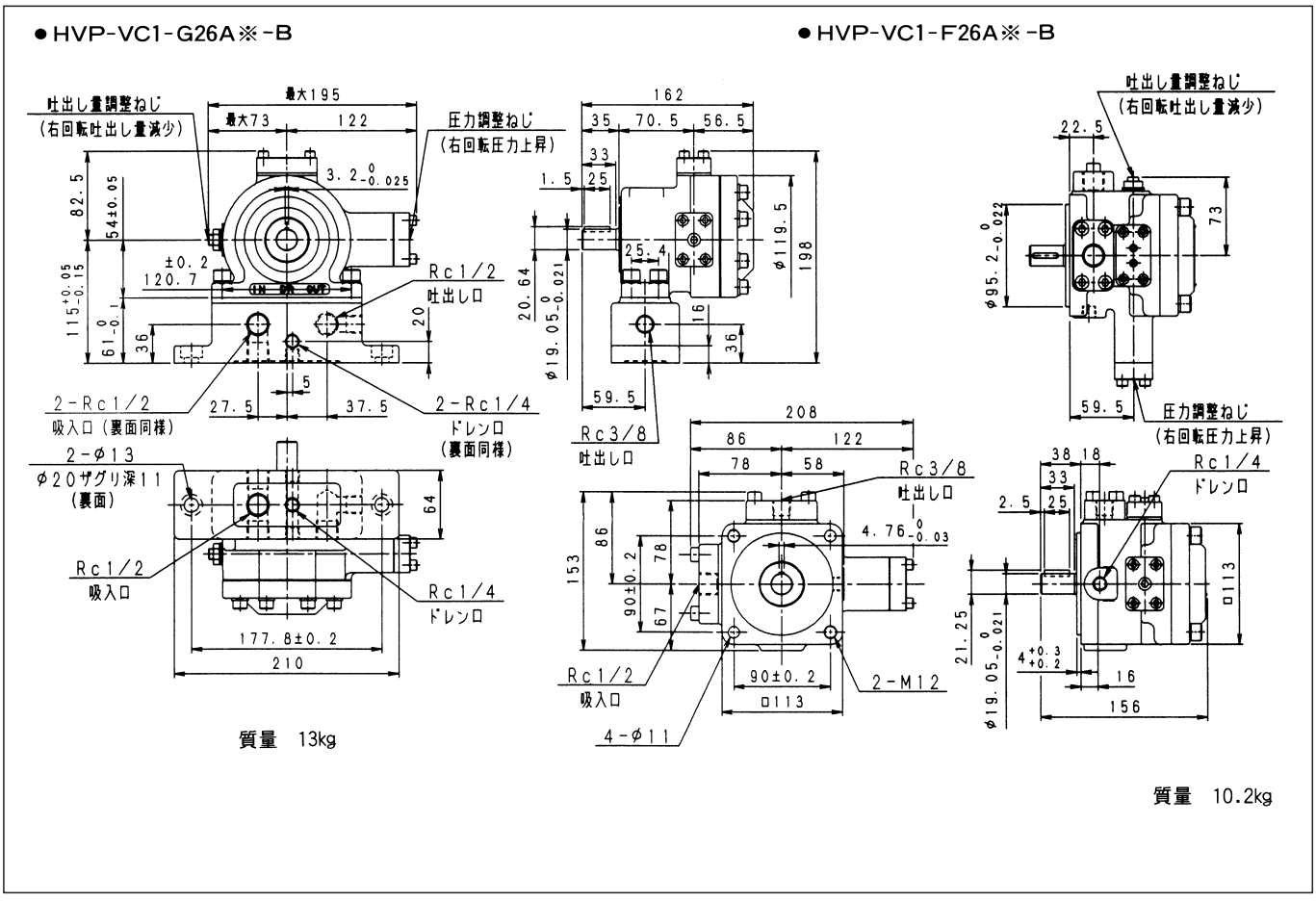


●仕様

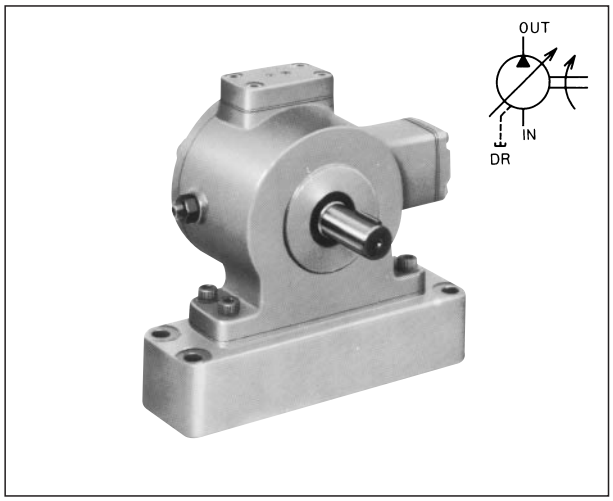
20mm²/s

形式		定格圧力 MPa	無負荷時の吐出し量 L/min		圧力調整範囲 MPa	回転速度 min⁻¹		
ガスケット形	フランジ形		1,200min⁻¹	定格回転速度時		定格	最高	最低
HVP-VC1-G26A1-B	HVP-VC1-F26A1-B	7	17	26	0.8～1.8	1,800	1,800	750
HVP-VC1-G26A2-B	HVP-VC1-F26A2-B				1.4～3.5			
HVP-VC1-G26A3-B	HVP-VC1-F26A3-B				3～7			

●外観寸法図



■可変容量形ベーンポンプ(HVP-VD1シリーズ)



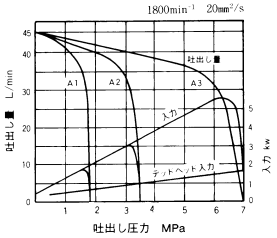
●特長

1．負荷に応じた圧力と流量を供給しますので、動力の節約ができ、油温の上昇が少なく経済的です。

2．圧力補償機構を有していますので、リリーフ弁、アンロード弁などを省略できます。

- 回転方向は軸端からみて右回転(時計方向)とします。
- 作動油は、R＆Oタイプ、耐摩耗性タイプを使用して下さい。
- 作動油の温度は、ISOVG32相当粘度品の場合0～60℃(350～15mm²/s)、ISOVG46相当粘度品の場合6～65℃(350～18mm²/s)の範囲内でご使用ください。
- ドレン許容背圧は0.03MPa以下にしてください。
- 水グリコール系作動油を使用する場合は形式末尾に-Gをつけてご指示ください。但し、最高回転速度は1,200min⁻¹になります。水グリコール系作動油の銘柄は、お問い合せください。
- 周囲温度は0～60℃で使用して下さい。

●一般性能特性

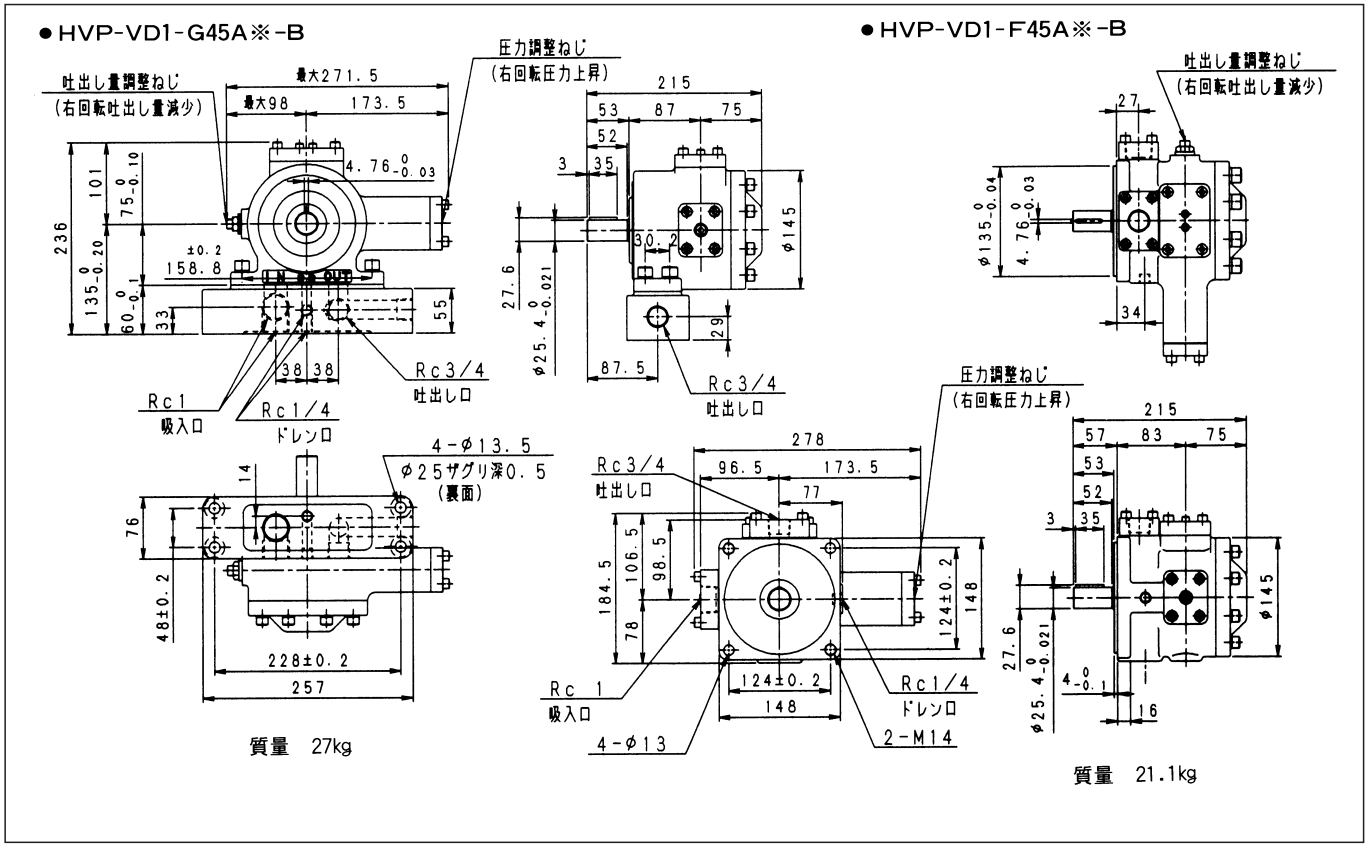


●仕様

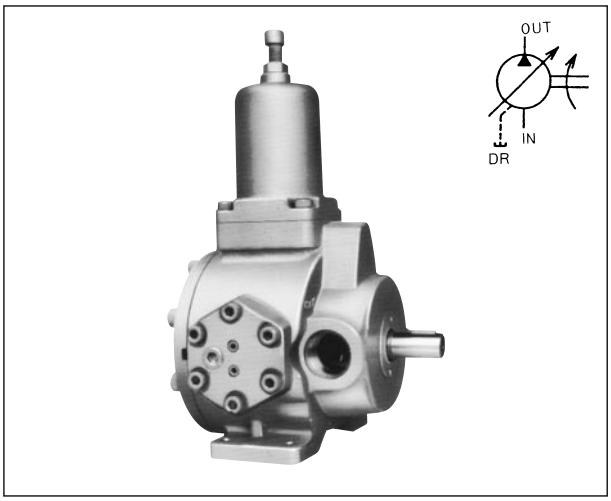
20mm²/s

形式		定格圧力 MPa	無負荷時の吐出し量 L/min		圧力調整範囲 MPa	回転速度 min⁻¹		
ガスケット形	フランジ形		1,500rpm	定格回転速度時		定格	最高	最低
HVP-VD1-G45A1-B	HVP-VD1-F45A1-B	7	38	45	0.8～1.8	1,800	1,800	750
HVP-VD1-G45A2-B	HVP-VD1-F45A2-B				1.4～3.5			
HVP-VD1-G45A3-B	HVP-VD1-F45A3-B				3～7			

●外観寸法図



■可変容量形ベーンポンプ(HVP-VF1シリーズ)

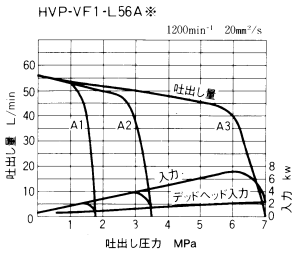


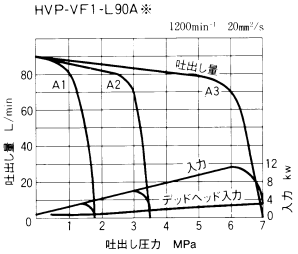
●特長

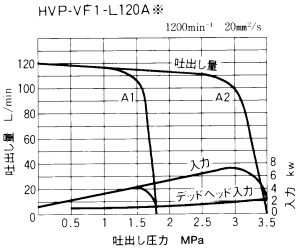
1．負荷に応じた圧力と流量を供給しますので、動力の節約ができ、油温の上昇が少なく経済的です。
2．圧力補償機構を有していますので、リリーフ弁、アンロード弁 などを省略できます。

- 回転方向は軸端からみて右回転(時計方向)とします。
- 作動油は、R＆Oタイプ、耐摩耗性タイプを使用して下さい。
- 作動油の温度は、ISOVG32相当粘度品の場合 0 ～60℃ (350～15mm²/s)、ISOVG46相当粘度品の場合 6 ～65℃ (350～18mm²/s)の範囲内でご使用ください。
- ドレン許容背圧は0.03MPa以下にしてください。
- 水グリコール系作動油を使用する場合は形式末尾に-Gをつけてご指示ください。水グリコール系作動油の銘柄は、お問い合せください。
- 周囲温度は 0 ～60℃で使用して下さい。

●一般性能特性







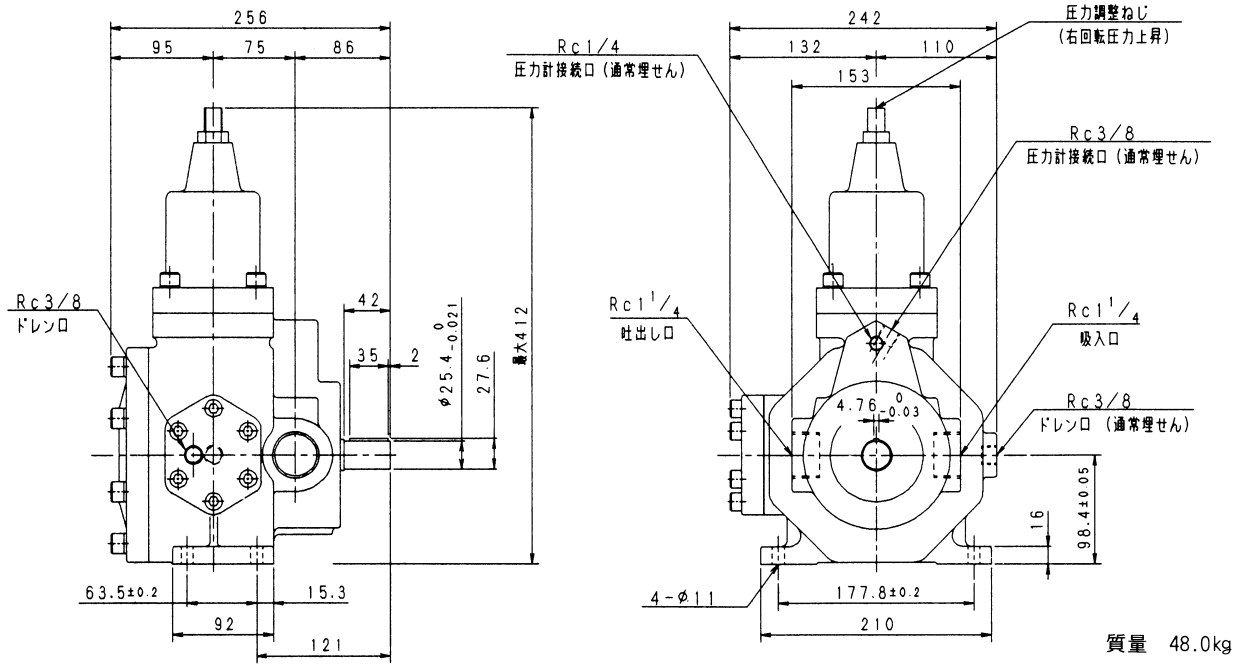
●仕様

20mm²/s

形　　式	定格圧力 MPa	無負荷時の吐出し量 L/min		圧力調整範囲 MPa	回転速度 min⁻¹		
		1,000min⁻¹	定格回転速度時		定格	最高	最低
HVP-VF1-L56A1-B	7	47	56	0.8～1.8	1,200	1,200	750
HVP-VF1-L56A2-B				1.4～3.5			
HVP-VF1-L56A3-B				3～7			
HVP-VF1-L90A1-B	7	75	90	0.8～1.8	1,200	1,200	750
HVP-VF1-L90A2-B				1.4～3.5			
HVP-VF1-L90A3-B				3～7			
HVP-VF1-L120A1-B	3.5	100	120	0.8～1.8	1,200	1,200	750
HVP-VF1-L120A2-B				1.4～3.5			

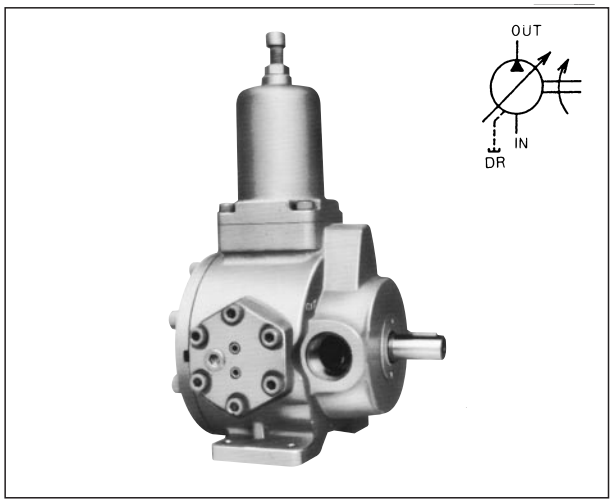
●外観寸法図

●HVP-VF1-L※A※-B



質量　48.0kg

■可変容量形ベーンポンプ(HVP-VG1シリーズ)



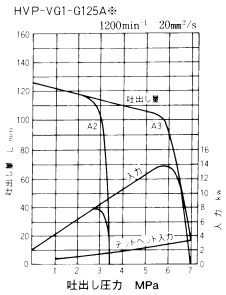
●特長

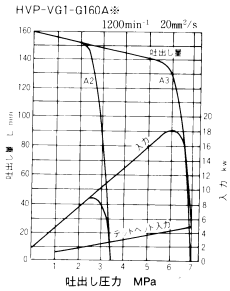
1．負荷に応じた圧力と流量を供給しますので、動力の節約ができ、油温の上昇が少なく経済的です。

2．圧力補償を有していますので、リリーフ弁、アンロード弁などを省略できます。

- 回転方向は軸端からみて右回転(時計方向)とします。
- 作動油は、R＆Oタイプ、耐摩耗性タイプを使用して下さい。
- 作動油の温度は、ISOVG32相当粘度品の場合0～60℃(350～15mm²/s)、ISOVG46相当粘度品の場合6～65℃(350～18mm²/s)の範囲内でご使用ください。
- ドレン許容背圧は0.03MPa以下にしてください。
- 水グリコール系作動油を使用する場合は形式の末尾に-Gをつけてご指示ください。水グリコール系作動油の銘柄は、お問い合せください。
- 周囲温度は0～60℃で使用して下さい。

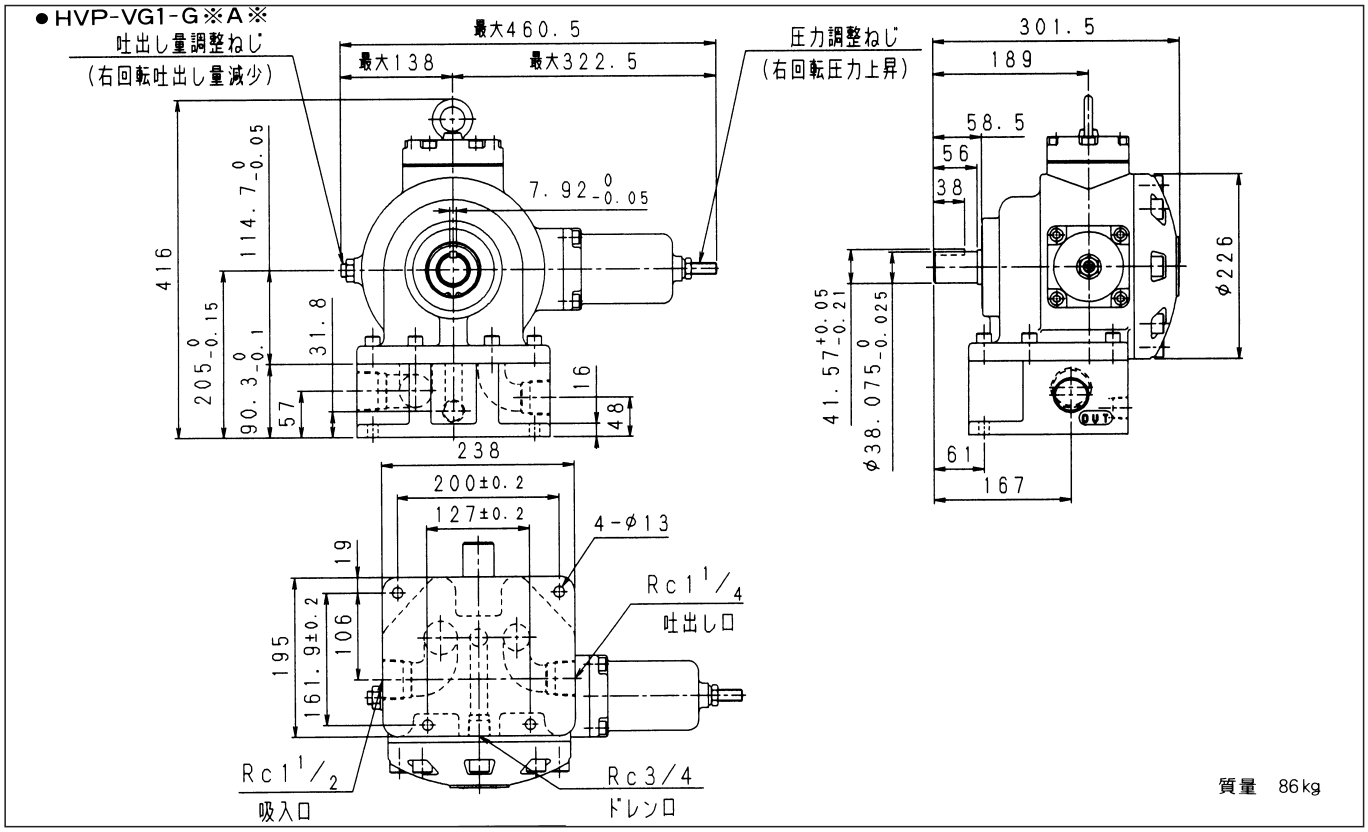
●一般性能特性





●仕様

20mm²/s

形式	定格圧力 MPa	無負荷時の吐出し量 L/min		圧力調整範囲 MPa	回転速度 min⁻¹		
		1,000min⁻¹	定格回転速度時		定格	最高	最低
HVP-VG1-G125A2-B	7	104	125	1.4～3.5	1,200	1,200	600
HVP-VG1-G125A3-B				3～7			
HVP-VG1-G160A2-B	7	133	160	1.4～3.5			
HVP-VG1-G160A3-B				3～7			

●外観寸法図